

表彰委員会 (NL no.22/2015.12 委員会だより 掲載)

表彰委員会

副委員長 田中 彰

本委員会は、日本老年歯科医学会表彰制度規程に基づき、学術大会における優秀口演賞、優秀ポスター賞をはじめ、優秀奨励論文賞（ライオンアワード）など各賞の選出を所掌しており、米山武義（委員長）、田中 彰（副委員長）、池邊一典、尾口仁志、菊池雅彦、山根 瞳、森田一彦（幹事）の各委員で構成されております。表彰事業が会員の皆様の日頃の研鑽や活動の励みとなり、互いの論文や発表について語り合い、高め合うきっかけになることを期待して、委員会活動を進めております。

特に今期は、いくつかの大きな改正をいたしましたので、ご紹介いたします。

「老年歯科医学賞（渡邊郁馬賞）」を新設し、会員の幅広い業績を表彰する制度がはじまりました。

「優秀奨励論文賞（ライオンアワード）」は、対象学術誌に「Gerodontology」が加わり、国際的な活躍も評価されるようになりました。

「優秀ポスター賞」は、一般部門、歯科衛生士部門、地

域歯科医療部門の 3 部門に分け、学術大会時のポスター発表を丁寧に審査し、評価できるように改めております。

また、いずれの賞も公募制となりました。会員の皆様の到達目標、さらには次なるステップアップへの足掛かりとして、是非ともチャレンジして頂ければと願っております。学会ホームページには過去の授賞内容も掲載していますので、参考にさせていただきます。

本学会は、年々、会員の職種構成が多岐にわたってきております。それぞれの活動に光が当たるよう、また会員の荣誉となる表彰事業を目指して、今後も活動を進めてまいります。

平成 27 年度も、ご多忙の折、各賞の選考委員会委員ならびに審査員をしていただいた諸氏と大会関係者には、この場を借りて深謝申し上げます。今後とも、本委員会に対して、より一層のご協力を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。